

2024年6月18日

**既存シリーズのラインアップ拡充で多様な用途や設置状況への対応力を強化****ヤマハ パワードスピーカー 『DHR15M』 『DHR12』****ヤマハ スピーカーシステム 『CHR15M』 『CHR12』**

ヤマハ株式会社は、プロフェッショナルオーディオ機器の新製品として、パワードスピーカー『DHR15M』『DHR12』およびスピーカーシステム『CHR15M』『CHR12』を2024年7月に発売します。



パワードスピーカー『DHR15M』（左）、『DHR12』（右）  
※『CHR15M』『CHR12』の外観は『DHR15M』『DHR12』とアンプ部を除き同一です。

今回発売する4モデルは、ライブやイベントなどのSR（Sound Reinforcement、音楽を扱うPA）に最適な業務用スピーカーです。『DHR15M』『DHR12』は、ミドルクラスのパワードスピーカー「DHRシリーズ」を拡充するモデルで、高効率なClass-Dアンプを搭載し、1,000Wの最大出力を実現します。『DHR15M』は、フロアモニター用途に適した15インチモデルで、『DHR12』はメイン用途や固定設備に適した12インチモデルです。『CHR15M』『CHR12』は、『DHR15M』『DHR12』とエンクロージャーや主要コンポーネントを共通仕様にした、パッシブSRラウドスピーカー「CHRシリーズ」を拡充するモデルです。4モデルいずれも木製合板を使用し、優れた耐傷性を誇るポリウレタ塗装を採用しています。

今回のラインアップ追加で、「DHRシリーズ」「CHRシリーズ」ともに、10/12/15インチのメインスピーカー用モデルに加え、12/15インチのフロアモニター用モデルと併せて各5モデルとなり、多様な用途や設置状況への対応力を高めました。

品名	品番	希望小売価格（税込）	発売時期
パワードスピーカー	DHR15M	オープンプライス	2024年7月
	DHR12	オープンプライス	2024年7月
スピーカーシステム	CHR15M	オープンプライス	2024年7月
	CHR12	オープンプライス	2024年7月
Uブラケット	UB-DXRDR12	オープンプライス	2024年7月

## ＜主な特長＞

### 1. 多様な音響環境に最適化したキャビネット設計にフロア向け 15 インチと固定設備向け 12 インチを追加

『DHR15M』『CHR15M』は、フロアモニター用として最適な、同軸コンプレッションドライバーを採用して透明感のある音質と滑らかな周波数特性を向上させた、15 インチ LF ユニット搭載 2 ウェイスピーカーです。



『DHR15M』（奥）、  
『DHR12M』（手前）

『DHR12』『CHR12』は、固定設備やユーティリティでの使用に適した 12 インチ LF ユニット搭載 2 ウェイスピーカーです。高域ホーンのローテーションによって、縦・横いずれの設置状況においても最適なカバーエリアを提供し、オプションの U ブラケット「UB-DXRDR12」を装着することで、水平・垂直のいずれでも設置が可能です。



回転可能な高域ホーンと  
オプションの U ブラケット

### 2. 強固な木製合板を使用したキャビネットに、耐傷性に優れたポリウレア塗装を採用

エンクロージャーの素材として、強固で耐久性の高い木製合板を使用しています。また、優れた耐傷性能を持つポリウレアコーティング塗装も採用しており、過酷な屋外使用時における劣化や運搬時の外傷からキャビネットを守ります。



高い耐久性と音響性能を実現するキャビネット

### 3. 高性能 DSP を搭載した Class-D アンプにより、分解能に優れた高音質を実現（「DHR シリーズ」）

『DHR15M』『DHR12』は、高効率な Class-D アンプを搭載し、軽量のキャビネットでありながら 1,000W の最大出力を実現します。また、高性能 DSP や厳選されたカスタムメイドのトランスデューサーにより、高い分解能と最大音圧レベルを実現しています。

### 4. 使いやすいオンボードの 2ch ミキサー（「DHR シリーズ」）

『DHR15M』『DHR12』は、2つの入力チャンネルを備えています。CH1 は、XLR と TRS フォーンのコンプोजャックを備え、マイクやライン入力信号のどちらも入力が可能です。CH2 は XLR と TRS フォーンのコンプोजャックの他に CD プレーヤーのようなステレオラインレベルの入力ソース用に RCA ピンジャックを備えています。また、内蔵のミキサー機能により、CH1 と CH2 をミックスする「CH1+2MIX」と信号を CH1 のみに制限する「CH1 THRU」を選択できます。



### 5. パワーアンプ「PX シリーズ」との最適な音響システムの構築（「CHR シリーズ」）

「CHR シリーズ」に最適な DSP 設定をプリセットで搭載したパワーアンプ「PX シリーズ」、または互換性のあるシグナルプロセッサと組み合わせることで、ダイナミクスや音の再現性をキープしながら、スピーカーの最大性能を發揮します。



詳しい仕様は、プロオーディオ製品サイトでご確認ください。

「DHR シリーズ」 <https://jp.yamaha.com/products/proaudio/speakers/dhr/index.html>

「CHR シリーズ」 <https://jp.yamaha.com/products/proaudio/speakers/chr/index.html>

\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

\*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

#### ■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤 圭 TEL. 03-5488-6605  
ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/)

#### ■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン プロオーディオ・インフォメーションセンター  
[https://jp.yamaha.com/support/contacts/av\\_pa/](https://jp.yamaha.com/support/contacts/av_pa/) (Web フォームよりお問い合わせが可能です)